



福祉タクシー券

**問** 社会福祉総務費中、福祉タクシー券助成事業扶助費について聞きたい。福祉タクシー券は、年度で交付しているため、4月1日において該当年齢に到達していない方でも交付を受けているが、誕生日以後に交付するなど、是正すべきではないか。

**答** その年度に該当年齢に到達する方へ交付しているが、

**問** 福祉タクシー券で遠距離の利用について、複数枚の使用を認める等の検討はされているか。

**答** 福祉タクシー券は、本来、扶助費的な性格のものであると考えるが、不公平感の是正を含めて、現在、検討委員会で議論がされている。

**問** 母子保健費中、母子保健事業委託料に964万円支出されているが、対象者は何名か。

**答** 妊婦検診、乳児検診を対象としているが、人数は、妊婦検診は586名、乳児検診は575名である。

**問** 平成17年度御前崎市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について。

**問** 審査支払手数料1、283万円の支払先はどこか。

**答** 国民健康保険分は国保連合会へ、社会保険分は支払い基金へ支払っている。

**問** 平成17年度御前崎市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について。

**問** 介護保険料の滞納者は、何名ほどいるのか。

**答** 滞納期2年を過ぎて不納欠損としたものが、256件(72名分)、155万6、570円ある。収入未済額は、433万8、500円である。

**問** 平成17年度御前崎市水道事業会計決算の認定について。

**問** 水道料金の滞納者は、何名ほどいるのか。

**答** 未収金については、職員が直接お宅を訪問するなどして徴収しているが、18年7月末で過年度分として4、094件、4、343万930円が未納となっている。高額なものは、10万円以上が80名、100万円以上が3件あるが、未納者には停水処分等の厳しい対応も取って未納を減らすように努めたい。

**問** 平成17年度御前崎市病院事業会計決算の認定について。

**問** 入院患者が減っているにも拘らず3、900万円かけて163床を電動ベッドに更新する必要があったのか。現在の空きベッド数は、何床か。

**答** 御前崎総合病院の一般病床は、5病棟248床であるが、入院患者数に応じた3病棟163床分を更新したものである。現在の入院患者数は、110名前後であるが、今後、整形外科の再開も視野に入れた中で3棟分の更新をお願いしたものである。

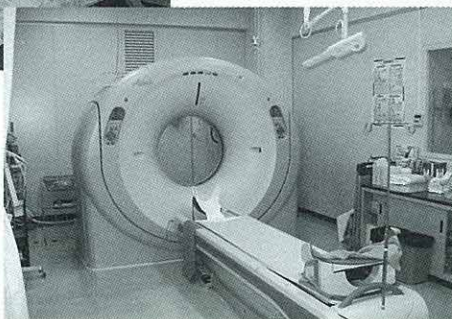
**問** 平成17年度御前崎市病院事業会計決算の認定について。

**問** 入院患者が減っているにも拘らず3、900万円かけて163床を電動ベッドに更新する必要があったのか。現在の空きベッド数は、何床か。

**答** 御前崎総合病院の一般病床は、5病棟248床であるが、入院患者数に応じた3病棟163床分を更新したものである。現在の入院患者数は、110名前後であるが、今後、整形外科の再開も視野に入れた中で3棟分の更新をお願いしたものである。



電動ベッド



高速らせんCT装置